

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年1月14日設定）
運用方針	主としてA格相当以上の格付けを有する米国の国債、政府保証債および政府機関債に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、FTSE米国債インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ USボンド ファンド（毎月分配型）

愛称：夢満債（米ドルコース）

第192期（決算日：2019年2月12日）

第193期（決算日：2019年3月11日）

第194期（決算日：2019年4月9日）

第195期（決算日：2019年5月9日）

第196期（決算日：2019年6月10日）

第197期（決算日：2019年7月9日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ USボンドファンド（毎月分配型）」は、去る7月9日に第197期の決算を行いましたので、法令に基づいて第192期～第197期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			FTSE米国債インデックス (円換算ベース)		債権比率 組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税金配	み騰	期中騰落	期中騰落	期中騰落			
	円	円	円	%	円	%	%	%	百万円
168期(2017年2月9日)	9,579	10	△3.2	90,500.28	△3.0	96.3	—	393	
169期(2017年3月9日)	9,675	10	1.1	91,498.70	1.1	96.5	—	391	
170期(2017年4月10日)	9,500	10	△1.7	89,976.71	△1.7	97.5	—	380	
171期(2017年5月9日)	9,650	10	1.7	91,608.60	1.8	96.8	—	383	
172期(2017年6月9日)	9,469	10	△1.8	89,979.14	△1.8	95.7	—	366	
173期(2017年7月10日)	9,730	10	2.9	92,731.19	3.1	96.9	—	369	
174期(2017年8月9日)	9,433	10	△2.9	90,025.93	△2.9	96.8	—	339	
175期(2017年9月11日)	9,407	10	△0.2	89,902.72	△0.1	97.2	—	330	
176期(2017年10月10日)	9,623	10	2.4	92,157.45	2.5	97.1	—	330	
177期(2017年11月9日)	9,763	10	1.6	93,616.64	1.6	97.5	—	321	
178期(2017年12月11日)	9,694	10	△0.6	93,065.02	△0.6	97.8	—	289	
179期(2018年1月9日)	9,606	10	△0.8	92,371.52	△0.7	98.1	—	285	
180期(2018年2月9日)	9,064	10	△5.5	87,413.99	△5.4	97.7	—	267	
181期(2018年3月9日)	8,876	10	△2.0	85,709.26	△2.0	96.5	—	260	
182期(2018年4月9日)	8,941	10	0.8	86,429.26	0.8	96.5	—	261	
183期(2018年5月9日)	9,071	10	1.6	87,744.09	1.5	96.9	—	264	
184期(2018年6月11日)	9,089	10	0.3	88,198.60	0.5	96.8	—	253	
185期(2018年7月9日)	9,230	10	1.7	89,747.86	1.8	95.9	—	257	
186期(2018年8月9日)	9,184	10	△0.4	89,527.41	△0.2	96.5	—	254	
187期(2018年9月10日)	9,195	10	0.2	89,812.85	0.3	97.7	—	247	
188期(2018年10月9日)	9,216	10	0.3	90,260.91	0.5	96.5	—	245	
189期(2018年11月9日)	9,290	10	0.9	91,200.73	1.0	97.3	—	245	
190期(2018年12月10日)	9,343	10	0.7	91,933.31	0.8	98.6	—	244	
191期(2019年1月9日)	9,106	10	△2.4	89,805.07	△2.3	95.7	—	234	
192期(2019年2月12日)	9,288	10	2.1	91,778.94	2.2	97.3	—	235	
193期(2019年3月11日)	9,329	10	0.5	92,373.05	0.6	98.3	—	232	
194期(2019年4月9日)	9,427	10	1.2	93,523.66	1.2	97.3	—	235	
195期(2019年5月9日)	9,330	10	△0.9	92,757.05	△0.8	97.9	—	231	
196期(2019年6月10日)	9,417	10	1.0	93,773.42	1.1	97.7	—	229	
197期(2019年7月9日)	9,466	10	0.6	94,442.12	0.7	97.8	—	230	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、米国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE米国債インデックス（円換算ベース）とは、FTSE米国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		FTSE米国債インデックス		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		円	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率		
第192期	(期 首) 2019年1月9日	9,106	—	89,805.07	—	95.7	—
	1月末	9,136	0.3	90,155.63	0.4	98.0	—
	(期 末) 2019年2月12日	9,298	2.1	91,778.94	2.2	97.3	—
第193期	(期 首) 2019年2月12日	9,288	—	91,778.94	—	97.3	—
	2月末	9,296	0.1	91,907.33	0.1	97.8	—
	(期 末) 2019年3月11日	9,339	0.5	92,373.05	0.6	98.3	—
第194期	(期 首) 2019年3月11日	9,329	—	92,373.05	—	98.3	—
	3月末	9,467	1.5	93,783.12	1.5	97.2	—
	(期 末) 2019年4月9日	9,437	1.2	93,523.66	1.2	97.3	—
第195期	(期 首) 2019年4月9日	9,427	—	93,523.66	—	97.3	—
	4月末	9,463	0.4	93,937.61	0.4	97.8	—
	(期 末) 2019年5月9日	9,340	△0.9	92,757.05	△0.8	97.9	—
第196期	(期 首) 2019年5月9日	9,330	—	92,757.05	—	97.9	—
	5月末	9,418	0.9	93,689.61	1.0	98.0	—
	(期 末) 2019年6月10日	9,427	1.0	93,773.42	1.1	97.7	—
第197期	(期 首) 2019年6月10日	9,417	—	93,773.42	—	97.7	—
	6月末	9,400	△0.2	93,653.01	△0.1	97.8	—
	(期 末) 2019年7月9日	9,476	0.6	94,442.12	0.7	97.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

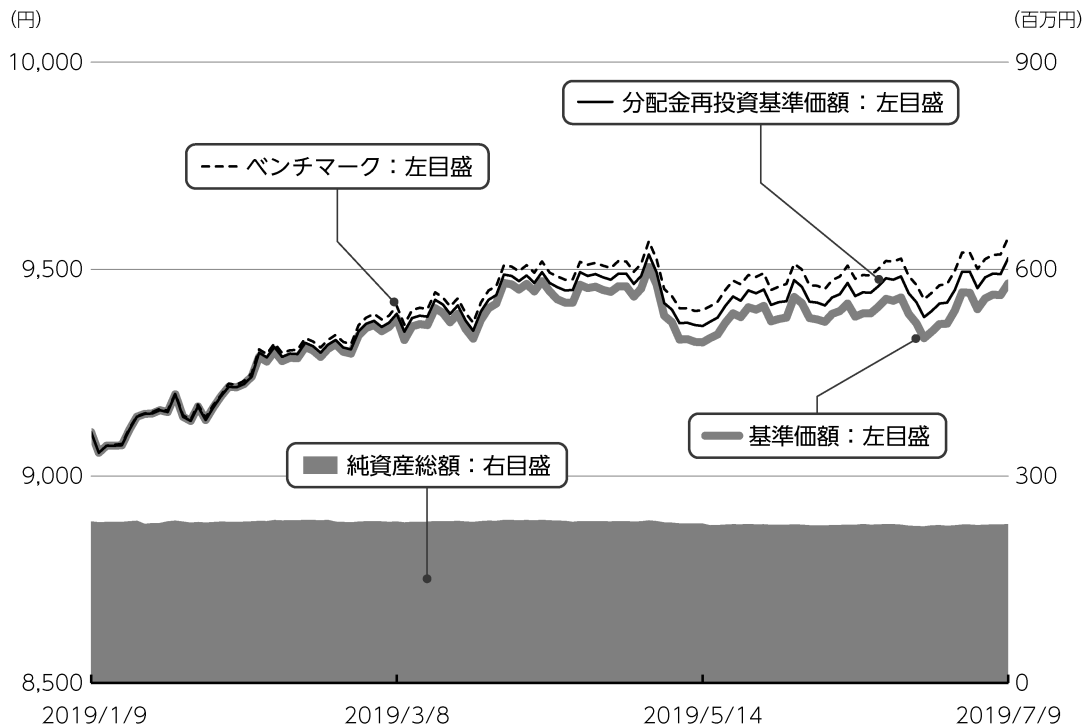
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第192期～第197期：2019年1月10日～2019年7月9日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第192期首 9,106円

第197期末 9,466円

既払分配金 60円

騰落率 4.6%

（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.2%）を0.6%下回りました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

米国長期金利が低下したことや債券利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

第192期～第197期：2019年1月10日～2019年7月9日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

米国長期金利は低下しました。

米国長期金利は、当作成期首から2019年2月末にかけては概ね横ばいで推移したものの、その後、欧州の製造業関連指標の悪化や米中通商問題が長期化するとの観測などを背景に、世界経済の先行き懸念が高まったことや、6月に開催された米連邦公開市場委員会（FOMC）で不確実性の増大などに対応するため年内の利下げが示唆されたことなどから、長期

金利は低下しました。

### ▶ 為替市況

米ドルは円に対して小幅上昇しました。

米国の政府機関閉鎖回避や中国減速懸念の後退などから、2019年4月末にかけて、米ドルは対円で上昇しました。5月以降は、世界経済の減速懸念や米国での利下げ観測の高まりなどから、米ドルは対円で下落した結果、当作成期を通じてみると、小幅に上昇して終わりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### 組入比率

当作成期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

マーク比中立付近でコントロールしました。

### デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

当作成期を通じて、デュレーションはベンチ

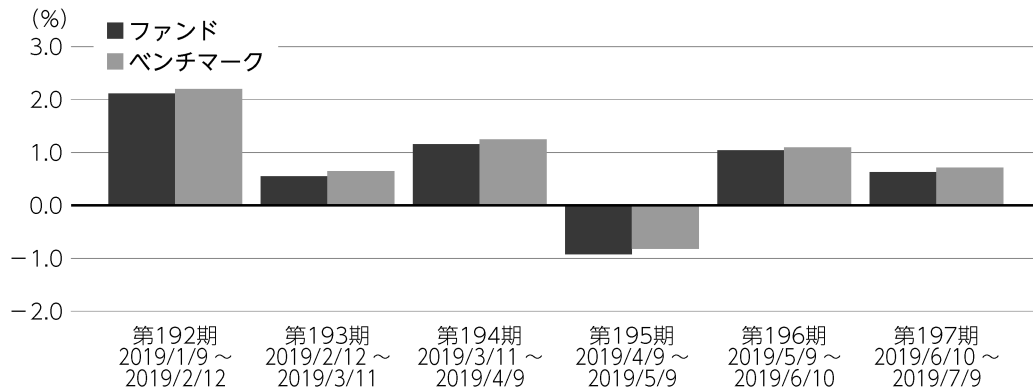
### 種別構成

当作成期は、米国国債のみの組み入れとしました。

第192期～第197期：2019/1/10～2019/7/9

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当作成期の基準価額騰落率は、分配金再投資ベースで4.6%の上昇となり、ベンチマークであるFTSE米国債インデックス（円換算ベース）の5.2%の上昇を0.6%下回りました。その主な要因は次の通りです。

### マイナス要因

信託報酬等のコストがマイナス要因となりました。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第192期 2019年1月10日～ 2019年2月12日	第193期 2019年2月13日～ 2019年3月11日	第194期 2019年3月12日～ 2019年4月9日	第195期 2019年4月10日～ 2019年5月9日	第196期 2019年5月10日～ 2019年6月10日	第197期 2019年6月11日～ 2019年7月9日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.108%)	10 (0.107%)	10 (0.106%)	10 (0.107%)	10 (0.106%)	10 (0.106%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	2,368	2,375	2,384	2,385	2,395	2,402

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### 組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

### デュレーション

デュレーションは環境変化に柔軟に対処しな

がら機動的にコントロールする方針です。

### 種別構成

国債に対する相対的なスプレッド（利回り格差）動向などを注視し、対応する方針です。



2019年1月10日～2019年7月9日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第192期～第197期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	53	0.562	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(20)	(0.214)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(30)	(0.321)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.025	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.022)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	55	0.587	

作成期中の平均基準価額は、9,346円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

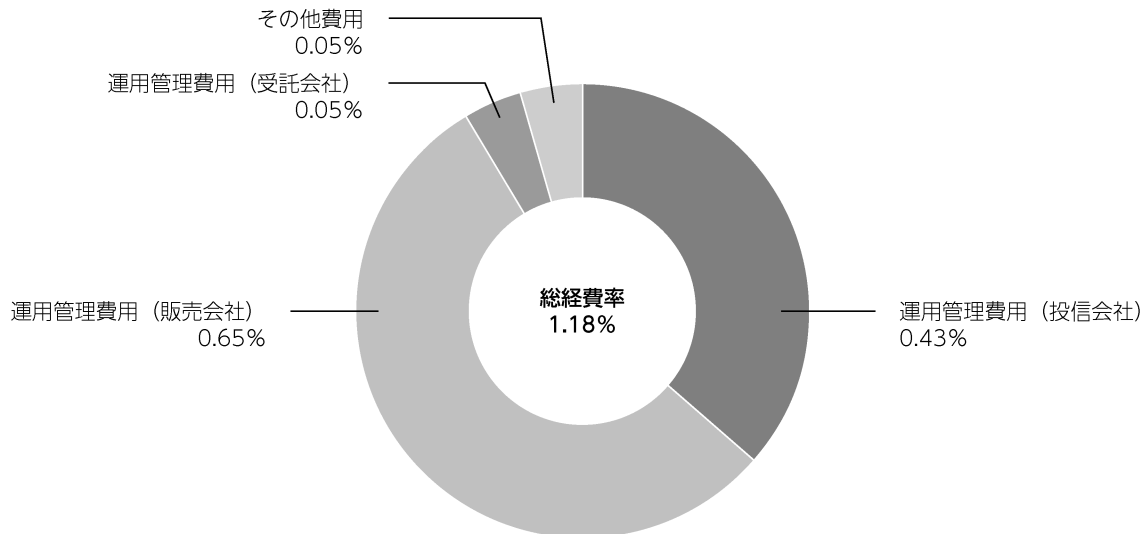
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.18%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年1月10日～2019年7月9日)

## 公社債

			第192期～第197期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 1,285	千アメリカドル 1,353

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年1月10日～2019年7月9日)

## 利害関係人との取引状況

区分	第192期～第197期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 4	百万円 1	% 25.0	百万円 19	百万円 4	% 21.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月9日現在)

## 外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第197期末					残存期間別組入比率		
		評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満	
		外貨建金額	邦貨換算金額						
アメリカ	千アメリカドル 2,010	千アメリカドル 2,071	千円 225,543	% 97.8	% —	% 41.6	% 39.5	% 16.7	
合計	2,010	2,071	225,543	97.8	—	41.6	39.5	16.7	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	第197期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券	2 T-NOTE 220215	2.0	320	321	34,976	2022/2/15
	2.25 T-NOTE 210430	2.25	200	201	21,906	2021/4/30
	2.25 T-NOTE 251115	2.25	320	326	35,546	2025/11/15
	2.5 T-NOTE 240515	2.5	300	309	33,651	2024/5/15
	2.75 T-BOND 421115	2.75	220	230	25,134	2042/11/15
	2.75 T-NOTE 230430	2.75	200	206	22,502	2023/4/30
	2.875 T-NOTE 280515	2.875	200	214	23,320	2028/5/15
	3 T-BOND 490215	3.0	100	109	11,975	2049/2/15
	3.5 T-NOTE 200515	3.5	150	151	16,529	2020/5/15
合 計					225,543	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月9日現在)

項目	第197期末	
	評価額	比率
公社債	千円 225,543	% 97.6
コール・ローン等、その他	5,472	2.4
投資信託財産総額	231,015	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（229,315千円）の投資信託財産総額（231,015千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.88円		
------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第192期末	第193期末	第194期末	第195期末	第196期末	第197期末
	2019年2月12日現在	2019年3月11日現在	2019年4月9日現在	2019年5月9日現在	2019年6月10日現在	2019年7月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	239,155,251	233,403,181	236,813,245	231,994,499	230,137,043	231,015,199
コール・ローン等	4,111,648	2,620,255	4,511,584	2,495,237	5,059,709	4,291,585
公社債(評価額)	228,882,285	228,893,179	229,065,497	226,669,969	224,358,014	225,543,339
未収入金	4,151,243	—	891,348	—	—	—
未収利息	1,680,395	1,567,278	1,923,107	2,395,102	508,007	951,871
前払費用	156,891	131,867	216,761	214,018	180,275	180,873
その他未収収益	172,789	190,602	204,948	220,173	31,038	47,531
(B) 負債	4,039,239	447,669	1,353,185	467,115	472,769	450,359
未払金	3,012,063	—	891,280	—	—	—
未払収益分配金	253,136	249,716	249,763	248,152	243,883	243,567
未払解約金	525,976	—	—	—	—	—
未払信託報酬	247,070	197,171	211,305	218,094	227,982	205,975
未払利息	2	—	1	1	2	2
その他未払費用	992	782	836	868	902	815
(C) 純資産総額(A－B)	235,116,012	232,955,512	235,460,060	231,527,384	229,664,274	230,564,840
元本	253,136,455	249,716,942	249,763,371	248,152,300	243,883,333	243,567,456
次期繰越損益金	△ 18,020,443	△ 16,761,430	△ 14,303,311	△ 16,624,916	△ 14,219,059	△ 13,002,616
(D) 受益権総口数	253,136,455口	249,716,942口	249,763,371口	248,152,300口	243,883,333口	243,567,456口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,288円	9,329円	9,427円	9,330円	9,417円	9,466円

## ○損益の状況

項 目	第192期	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期
	2019年1月10日～ 2019年2月12日	2019年2月13日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年4月9日	2019年4月10日～ 2019年5月9日	2019年5月10日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	598,216	477,323	512,660	513,911	539,719	460,451
受取利息	588,706	463,946	498,737	498,992	525,765	445,513
その他収益金	9,568	13,414	13,952	14,966	13,990	15,030
支払利息	△ 58	△ 37	△ 29	△ 47	△ 36	△ 92
(B) 有価証券売買損益	4,501,117	993,957	2,410,655	△ 2,445,876	2,052,807	1,204,499
売買益	4,509,686	1,127,416	2,484,000	520,443	5,144,991	1,279,465
売買損	△ 8,569	△ 133,459	△ 73,345	△ 2,966,319	△ 3,092,184	△ 74,966
(C) 信託報酬等	△ 256,060	△ 211,767	△ 216,957	△ 235,245	△ 232,462	△ 212,441
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,843,273	1,259,513	2,706,358	△ 2,167,210	2,360,064	1,452,509
(E) 前期繰越損益金	△ 5,320,385	△ 712,187	297,405	2,727,091	310,049	2,392,233
(F) 追加信託差損益金	△17,290,195	△17,059,040	△17,057,311	△16,936,645	△16,645,289	△16,603,791
(配当等相当額)	( 20,647,116)	( 20,584,897)	( 20,686,288)	( 20,715,508)	( 20,359,147)	( 20,870,301)
(売買損益相当額)	(△37,937,311)	(△37,643,937)	(△37,743,599)	(△37,652,153)	(△37,004,436)	(△37,474,092)
(G) 計(D+E+F)	△17,767,307	△16,511,714	△14,053,548	△16,376,764	△13,975,176	△12,759,049
(H) 収益分配金	△ 253,136	△ 249,716	△ 249,763	△ 248,152	△ 243,883	△ 243,567
次期繰越損益金(G+H)	△18,020,443	△16,761,430	△14,303,311	△16,624,916	△14,219,059	△13,002,616
追加信託差損益金	△17,290,195	△17,059,040	△17,057,311	△16,936,645	△16,645,289	△16,603,791
(配当等相当額)	( 20,647,116)	( 20,584,897)	( 20,686,288)	( 20,715,508)	( 20,359,147)	( 20,870,301)
(売買損益相当額)	(△37,937,311)	(△37,643,937)	(△37,743,599)	(△37,652,153)	(△37,004,436)	(△37,474,092)
分配準備積立金	39,309,166	38,725,281	38,860,574	38,480,264	38,069,421	37,645,129
繰越損益金	△40,039,414	△38,427,671	△36,106,574	△38,168,535	△35,643,191	△34,043,954

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

① 作成期首（前作成期末）元本額 257,435,357円

  作成期中追加設定元本額 10,324,696円

  作成期中一部解約元本額 24,192,597円

  また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9466円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は13,002,616円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2019年1月10日～ 2019年2月12日	2019年2月13日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年4月9日	2019年4月10日～ 2019年5月9日	2019年5月10日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月9日
費用控除後の配当等収益額	568,180円	408,626円	474,606円	278,666円	491,320円	401,690円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	20,647,116円	20,584,897円	20,686,288円	20,715,508円	20,359,147円	20,870,301円
分配準備積立金額	38,994,122円	38,566,371円	38,635,731円	38,449,750円	37,821,984円	37,487,006円
当ファンドの分配対象収益額	60,209,418円	59,559,894円	59,796,625円	59,443,924円	58,672,451円	58,758,997円
1万口当たり収益分配対象額	2,378円	2,385円	2,394円	2,395円	2,405円	2,412円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	253,136円	249,716円	249,763円	248,152円	243,883円	243,567円

## ○分配金のお知らせ

	第192期	第193期	第194期	第195期	第196期	第197期
1万円当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。